**令和４年度　モニタリング評価実施による改善のための対応方針**

施設名：大阪府立障がい者交流促進センター

| 評価項目 | 評価基準 | 評価委員の指摘・提言等 | 改善のための対応方針　及び次年度以降の事業計画等への反映 |
| --- | --- | --- | --- |
| ３利用者の増加やサービスの向上を図るための具体的手法・効果 | （１）以下の利用者満足度向上等の業務が適切に行われているか。① 利用者満足度調査の実施② 利用者の満足度向上に努める取組（利用者の苦情を施設のサービス向上に速やかに活かす仕組みの構築、運営等）③ 利用者からの要望や満足度についての府への報告④ 利用者の利便性を向上させるための送迎手段の確保・運用（２）大阪府障がい者スポーツ応援団長及び大阪府広報担当副知事もずやんを活用した障がい者スポーツ及びファインプラザ大阪のマーケティング（ＰＲ）に関する業務が適切に行われているか。 | ・コロナ禍において利用者の集客にLINE等のSNSを活用しPRする等、様々な手段が講じられていることが確認でき評価できる。引き続き、利用者数の回復についてはアフターコロナも見据える等、様々な状況に応じた対策を講じられたい。 | ・今後も引き続き利用者満足度の向上に努め、利用者数の回復に向けて、LINE等のSNSを活用する等、積極的にPRを行っていく。 |
| ５―１　施設機能の発揮（大会関係） | (１)以下の障がい者スポーツ大会関係業務が適切に行われているか。1. 大阪府障がい者スポーツ大会その他大会（団体競技予選会などの地域レベルのものを含　む。）の開催及びその支援に関する業務
2. 全国障害者スポーツ大会への選手団派遣及びその支援に関する業務
3. ①及び②の大会及びそれ以　外の各種競技会（全国規模のものや府内当事者団体の開催するものを含む。以下、「大会等」という。）の開催趣旨や記録などを参考とした競技性や競技力の向上などを目的としたプログラムの実施のほか、大会等に係る参加者等の強化練習の実施及びその支援に関する業務
4. 大会等のＰＲや民間企業からの資金獲得のほか、同大会の結果に係るＰＲに関する業務が適切に行われているか。
 | ・大会運営に関して新型コロナウイルス感染防止対策を、細心の注意を払い行われていたと確認でき評価できる。引き続き安全に大会等が実施できるよう努められたい。 | ・大会運営に関して、引き続き新型コロナウイルス感染防止対策等、その時の状況に合わせた対応を行い、参加者が安全で安心して参加いただけるように努める。 |